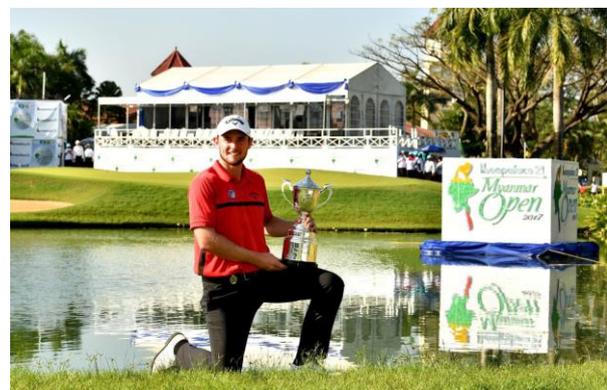
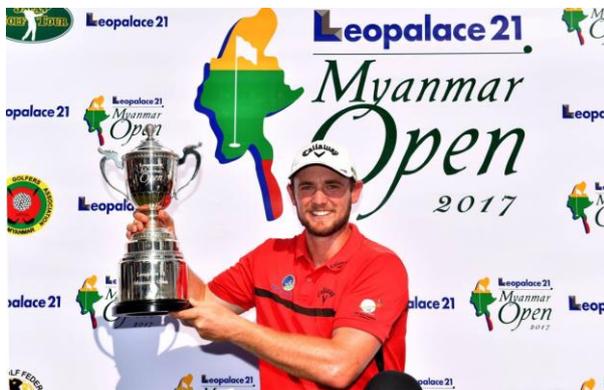


「レオパレス21 ミャンマーオープン 2017」を開催いたしました。 優勝は、豪の若き新鋭 トッド・シノット選手

株式会社レオパレス21(本社:東京都中野区、代表取締役社長:深山英世、以下レオパレス21)は、Asian Tour International Ltd.(以下、アジアツアー)と一般社団法人日本ゴルフツアー機構(以下、JGTO)が共同主管する男子プロゴルフトーナメント「レオパレス21 ミャンマーオープン 2017(以下、ミャンマーオープン 2017)」を2017年1月26日(木)から1月29日(日)までパンライン ゴルフクラブにて開催いたしました。



ミャンマーのゴルフには歴史があります。

19世紀半ばにイギリス領だったこともあり、ヤンゴンには創立100年を超えるゴルフクラブも存在します。

1996年に始まったミャンマー屈指の大会は政治経済の不安定もあって途切れていましたが、2016年よりアジアツアーと日本ツアーが共催で、新たに「レオパレス21 ミャンマーオープン」としてスタート。復活2年目を迎えた本大会はコースをパンラインゴルフクラブに移し開催されました。

試合前日には、昨年のディフェンディングチャンピオンのS・ノリス選手の他、日本選手を代表して昨年の日本ゴルフツアーの賞金王である池田勇太選手らが記者会見し、多くのメディアの前で本大会への意気込みを語りました。

この大会にはツアープレーヤー145名、アマチュア5名の全150名が参加し、優勝賞金13万5,000ドルをかけて、4日間の熱き戦いがスタート。国内とは違うコンディションの中でも、各選手のスコアは伸びました。

3日目、トップの宮里優作選手がイーブンパーでプレーを終了し、トータル11アンダーでフィニッシュする中、同じ組でプレーしたK・Tキム選手はトータル10アンダーまでスコアを伸ばし1打差まで追い上げをみせました。

迎えた最終日、一進一退のプレーが続く各選手思うようにスコアを伸ばせない中、上位に浮上してきたオーストラリアのトッド・シノット選手。最終18番ホールもバーディで締めくくると、この日6バーディノーボギーの完璧なゴルフで見事な逆転優勝を飾りました。

国内外のトッププレーヤーが凌ぎを削りあったミャンマーオープン2017。逆転優勝したシノット選手はアジアツアー初優勝。新たなスターがこの大会から生まれました。



■開催概要

大会名称	レオパレス 21 ミャンマーオープン 2017
主催	ミャンマーゴルフフェデレーション
共同主管	一般社団法人日本ゴルフツアー機構、アジアツアー
特別協賛	株式会社レオパレス 21
運営	アジアツアーチャンピオンシップミャンマーオープン大会 日本事務局
開催期日	2017年1月26日(木) 第1日目(予選ラウンド) 2017年1月27日(金) 第2日目(予選ラウンド) 2017年1月28日(土) 第3日目(決勝ラウンド) 2017年1月29日(日) 最終日(決勝ラウンド) 大会表彰式
開催場所	パンライン ゴルフクラブ Pun Hlaing Golf Estate Avenue, Hlaing Tharyar Township, Yangon
競技方法	72 ホールストロークプレー 1: 第1R・第2Rの合計 36 ホールズを予選ラウンドとし、上位 65 位タイ(プロ順位)までを決勝ラウンドへの出場資格とする。 2: 72 ホールを終了して第1位にタイが生じた場合は、委員会の指定するホールにおいて、ホールバイホールによるプレーオフを行い、優勝者を決定する。
競技規則	2017 年度アジアツアーの競技の条件及びローカルルールを適用する。
出場選手数	150 名
賞金	賞金総額: \$ 750,000 優勝賞金: \$ 135,000
お問い合わせ先	一般社団法人日本ゴルフツアー機構 〒107-0052 東京都港区赤坂 1-3-5 赤坂アビタシオンビル 5F TEL03-3585-7381

「レオパレス 21 ミャンマーオープン」特設サイト: <http://www.leopalace21.co.jp/myanmaropen/>

■優勝者

開催年度	優勝者	開催コース
2016 年	S・ノリス	ロイヤルミンガラドンゴルフクラブ & カントリークラブ
2017 年	T・シノット	パンライン ゴルフクラブ

■協賛の背景

当社は、近年、国際事業を成長戦略の1つに位置づけ、海外進出を加速させています。

ASEAN 地域を中心に全 16 拠点を設置し、特に日系企業様への現地不動産仲介・紹介業、およびサービスアパートメント・オフィス事業に注力しています。

本大会への協賛を通して、ミャンマーならびに ASEAN 地域のスポーツ振興、ビジネス拡大に貢献するとともに、レオパレス 21 グループの認知度向上を図り、国際事業の更なる成長に繋げてまいります。

レオパレス 21 の国際事業: <http://www.leopalace21.co.jp/global/>

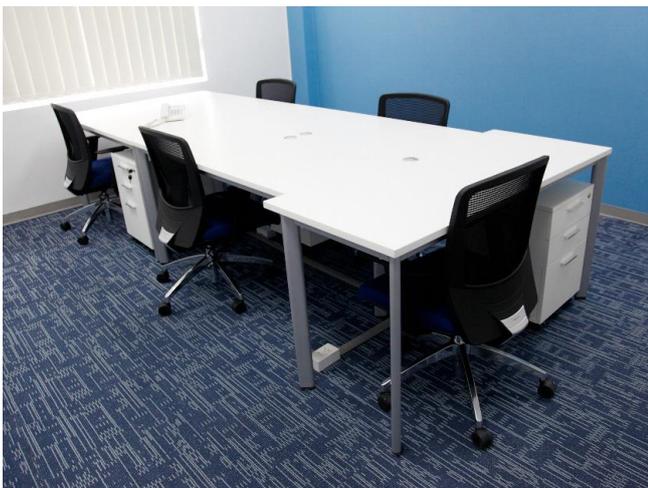
■ヤンゴン(ミャンマー)にてサービスオフィスを展開

2016 年 4 月にミャンマーのヤンゴンにてサービスオフィスを開業しました。サービスオフィスとは、業務に必要な机・椅子、電話やインターネットなどの通信環境完備、共有の受付やミーティングスペース、応接室を備えたオフィスです。

ミャンマーに新規進出する日系企業様に、安心して快適なオフィススペースをご提供しています。

部屋数	17 部屋、6 ブース(シェアオフィス)
共有設備	カフェテリア、フードコート、コンビニ
基本サービス	24 時間/365 日利用可能、 カフェテリア/フードコート/コンビニ利用、無線/有線 LAN 回線利用可能

ヤンゴン サービスオフィス: <http://www.leopalace21.co.jp/so/yangon/>



個室スペース

3 名～12 名までご利用可能な 6 タイプの個室をご用意



全 16 拠点の海外拠点

レオパレス 21 は、サービスアパートメント・オフィス事業に加え、海外赴任をトータルでサポートする「ワールドビジネスサポート」も展開しております。日系企業の海外進出を全面的にサポートすることで、海外でのレオパレスブランドの構築を目指すとともに、国内での賃貸取引企業様との関係強化も図ってまいります。

ワールドビジネスサポート: <http://wbs.leopalace21.com/>

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社レオパレス 21 IR 推進グループ TEL: 03-5350-0216